

## 出展者の声

更なる業績アップをめざし初出展  
自社の強みをアピールしたい

株式会社エコ・マテリアル

株式会社ループ

社長 中澤 孝さん



高崎市中室田町 4212-1  
電話 027-386-2628

たかさき産業祭に初出展する企業に話を聞いた。株式会社エコ・マテリアル

ルはスクラップ亜鉛の精錬・再資源化を中心に、金属の高品質な再資源化を手掛け、たかさき産業祭への出展を通じて、知名度アップをはかる。

中澤孝社長は、金属資源の再資源化の重要性、将来性に着目し、2008年4月に同社を設立、地道に業績を伸ばしてきた。スクラップ金属を溶解し、



エコ・マテリアル 精錬の様子

規格品の亜鉛インゴットを生産しており「高い品質の製品づくりをまじめに取り組んできました。ノウハウを生かして実績が評価されています」と中澤社長は語る。売り上げを順調に伸ばしており、更なる売上増に向けて、展示会・見本市に積極的に出展していくそ

うだ。たかさき産業祭の出展を通じてエコ・マテリアルの業務を来場者に知ってもらい、ビジネスチャンス拡大につなげていきたいと考えている。「金属スクラップが回収されていることは皆さんよく知っていると思います。が、どのように再資源化されているの

か、工程を見ることは少ないと思います」と話し、出展を通じて事業のPRをはかっていく。中澤社長は、新規ビジネスの創出を考え、2年前に県内の創業セミナーに参加したそう。そこで意気投合した仲間とともにインターネットなどIT

技術を使って企業情報をPRする事業を始め、株式会社ループを設立した。カメラマンや編集スタッフなどクリエイター集団を組織し、企業の紹介動画の製作を手掛けている。今回のたかさき産業祭には同社も出展し、企業向けの動画作成をPRしていく予定だ。

「ウェブサイトやSNSを活用することで企業のイメージアップやビジネスチャンスの創出につなげることができず」と中澤社長は話す。一方、誰でも手軽に動画を発信できる時代になっており、より効果的な動画を発信し、他との差別化を図るためには、カメラワークや編集作業などの経験とセンスが必要。撮影や編集を担当する岩元慎一さんは「製作技術は動画の出来栄えや訴求力に大きく関わります」と話す。映像に重なるテロップやデザインの巧みさも同社のセールスポイントということだ。

動画一本の再生時間は5分から10分程度。製作動画は各企業HPやYouTubeで公開中。エコ・マテリアルのHPからも閲覧可。なんと19万回再生のバズった動画も。

<https://eco-material-metal.jp/>



エコ・マテリアル 製品亜鉛インゴット



ループ 制作動画



子どもたちに環境の大切さを説明するキンセイ産業